

【 診療科: 整形外科 】
 【 レジメン登録番号: OP-04 】

〈 IFO大量療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)																
			1	2	3	4	5	21										
イホマイド	3g/m ²	div	○	○	○	○	○												○

【1コース期間: 21日】 【総コース数: 術前; 2コース、術後; 6コース】

【適応癌種: 骨肉腫】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	アプレピタントカプセル 125mg	p.o

<day2-3>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	アプレピタントカプセル 80mg	p.o

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ウロミテキサン 800mg	div(2時間で)
	ソルデム1 500mL	
Rp.2	ウロミテキサン 1000mg/m ²	div(8時間ごとに持続)
	強力ネオミノファーゲンシー 1A	
	メイロン20mL 2A	
	ソルデム3A 1000mL	
Rp.3	デキサート 9.9mg	div(30分で)
	5-HT ₃ R Blocker 1A	
	生理食塩水 100mL	
Rp.4	イホマイド 3g/m ²	div(4時間で) ^{*1}
	生理食塩水 500mL	
Rp.5	フロセミド注 20mg	div(30分で)
	生理食塩水 100mL	

<day2~5>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ウロミテキサン 1000mg/m ²	div(8時間ごとに持続)
	強力ネオミノファーゲンシー 1A	
	メイロン20mL 2A	
	ソルデム3A 1000mL	
Rp.2	デキサート 6.6mg	div(30分で)
	5-HT ₃ R Blocker 1A	
	生理食塩水 100mL	
Rp.3	イホマイド 3g/m ²	div(4時間で) ^{*1}
	生理食塩水 500mL	
Rp.4	フロセミド注 20mg	div(30分で)
	生理食塩水 100mL	

<day6>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ウロミテキサン 1000mg/m ²	div(8時間ごとに持続) ^{*2}
	強力ネオミノファーゲンシー 1A	
	メイロン20mL 2A	
	ソルデム3A 1000mL	

【参考文献: J Orthop Sci (2009) 14:397-404】
 【備考: *イホマイドの100%量のウロミテキサンを持続投与(初回はローディング)】
 【備考: *1 メイン120mL/h同時投与。】
 【備考: *2 メイン16時にて終了。】
 【変情情報: 】